

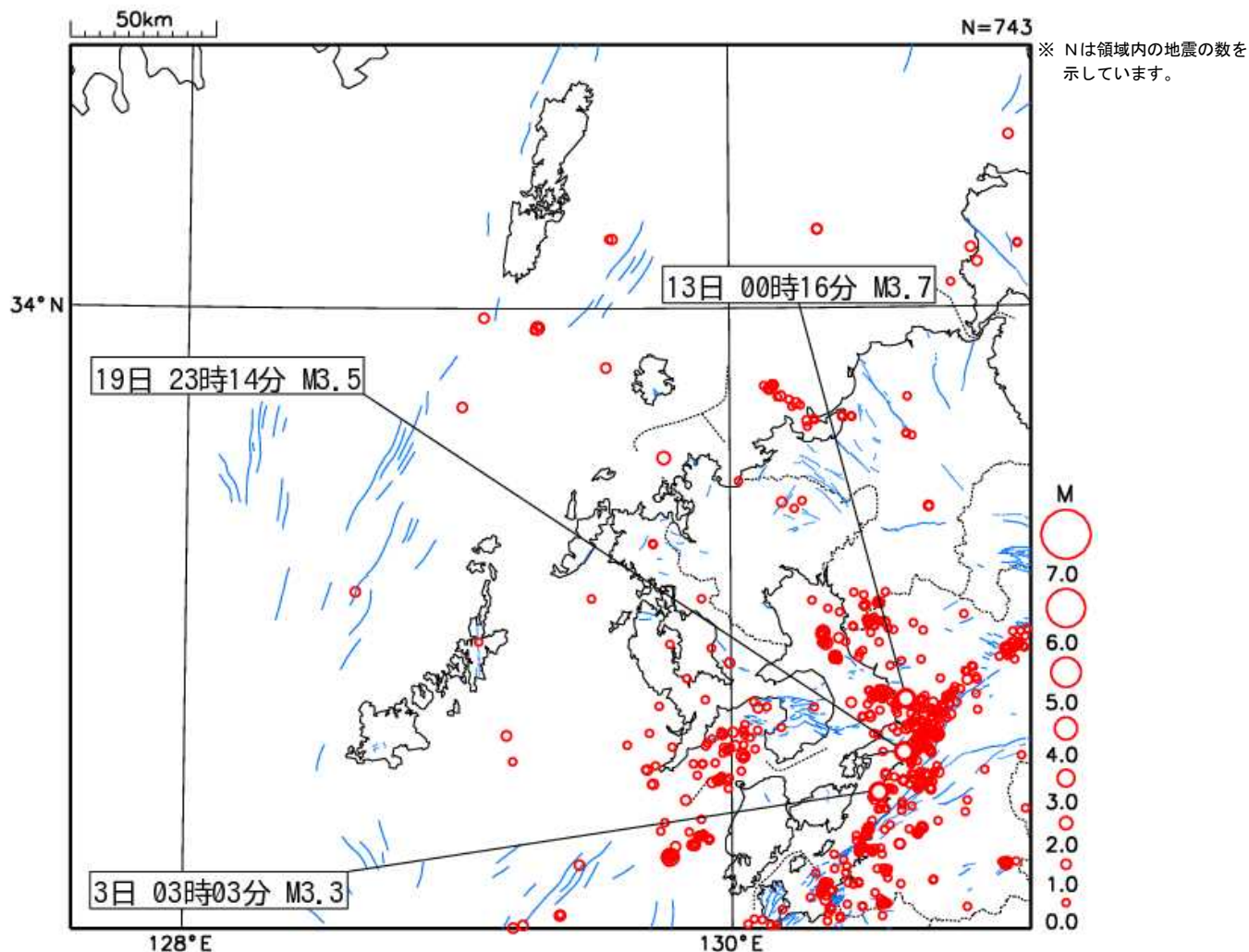
長崎県の地震活動概況（2021 年 9 月）

令和 3 年 10 月 8 日

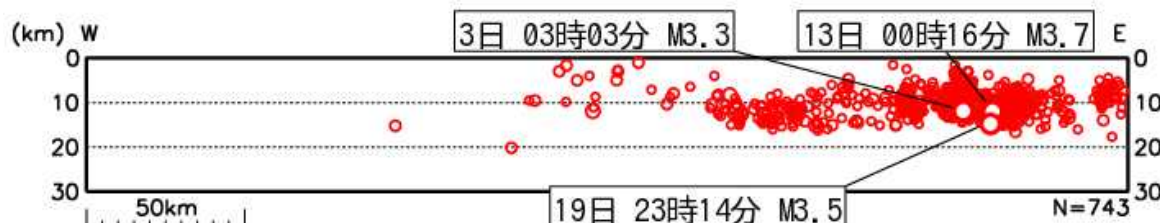
長崎地方気象台

地震活動の概況（2021 年 9 月）

9 月に長崎県内で震度 1 以上を観測した地震は 3 回でした（8 月：0 回）。詳細は 2～3 ページのとおりです。



震央分布図（2021 年 9 月 1 日～30 日、深さ 30km 以浅、M≥0.0）



断面図（2021 年 9 月 1 日～30 日、深さ 30km 以浅、M≥0.0）
（震央分布図を南の方から見た断面図です）

- ※ 本資料の震央分布図の青色のラインは活断層を示す（活断層のデータは新編日本の活断層による）。
- ※ 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- ※ 2020 年 9 月 1 日から 10 月 23 日、2021 年 1 月 9 日から 3 月 7 日、及び 4 月 19 日から、暫定的に震源精査の基準を変更しているため、これらの前後の期間と比較して微小な地震での震源決定数の変化（増減）がみられることがあります。

熊本県天草・芦北地方、熊本県熊本地方

3日03時03分に熊本県天草・芦北地方で発生したM3.3の地震（深さ12km）により、熊本県で震度2を観測したほか、長崎県及び鹿児島県で震度1を観測しました。長崎県では、雲仙市で震度1を観測しました（図1上段）。

13日00時16分に熊本県熊本地方（情報発表に用いた震央地名は有明海）で発生したM3.7の地震（深さ12km）により、熊本県で震度3を観測したほか、九州地方で震度1を観測しました。長崎県では、雲仙市、島原市及び南島原市で震度1を観測しました（図1中段）。

19日23時14分に熊本県天草・芦北地方で発生したM3.5の地震（深さ15km）により、熊本県で震度2を観測したほか、長崎県及び宮崎県で震度1を観測しました。長崎県では雲仙市で震度1を観測しました（図1下段）。

これらの地震の震央付近（図2領域a）では、「平成28年（2016年）熊本地震」が発生しています。この領域では、2021年6月26日にM4.0の地震（深さ13km、最大震度3）が発生し、長崎県では、大村市、諫早市、雲仙市及び南島原市で震度2を、島原市では震度1を観測しました（図2、3）。

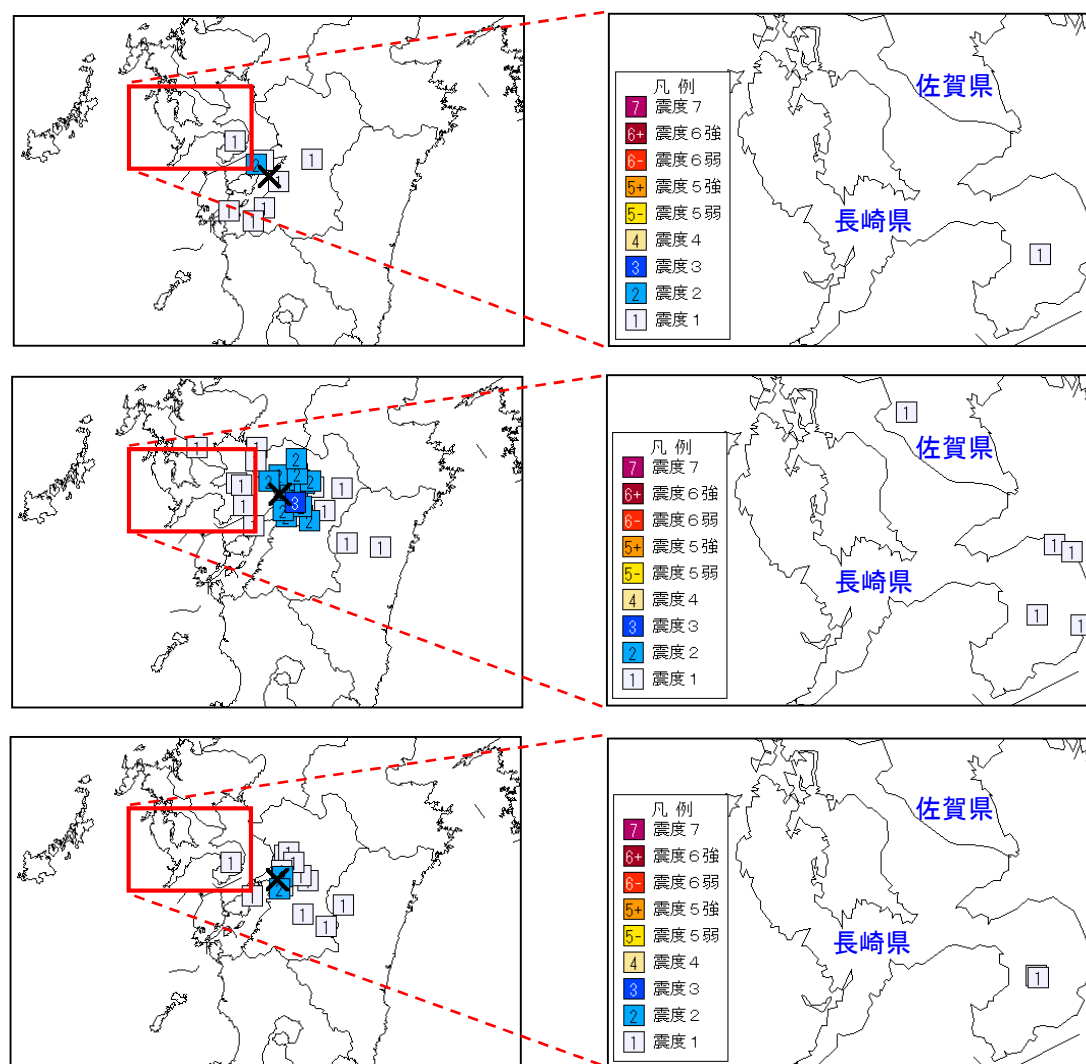


図1 震度分布図（左：市区村別、右：観測点別、×：震央）

上段 9月3日 熊本県天草・芦北地方 03時03分 M3.3

中段 9月13日 熊本県熊本地方 00時16分 M3.7

下段 9月19日 熊本県天草・芦北地方 23時14分 M3.5

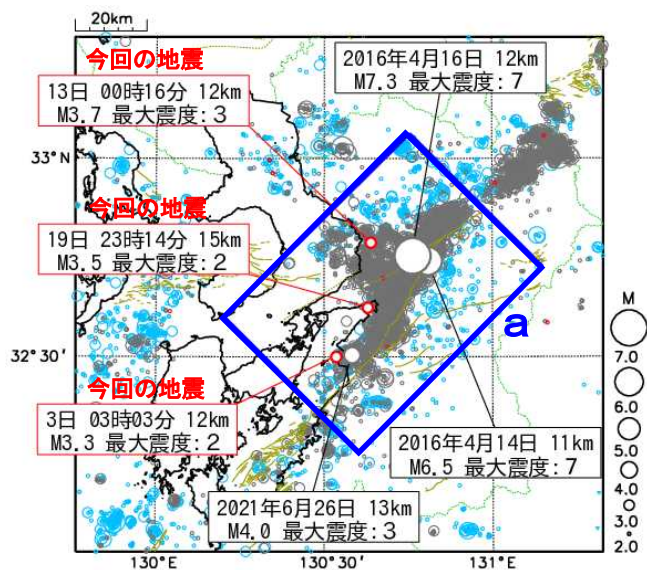


図2 震央分布図

(1997年10月1日～2021年9月30日 深さ0km～20km M $\geq$ 2.0)

※2016年4月13日以前の地震を青色で、

2016年4月14日以降の地震を灰色で

2021年9月の地震を赤色で表示

※図中の茶線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

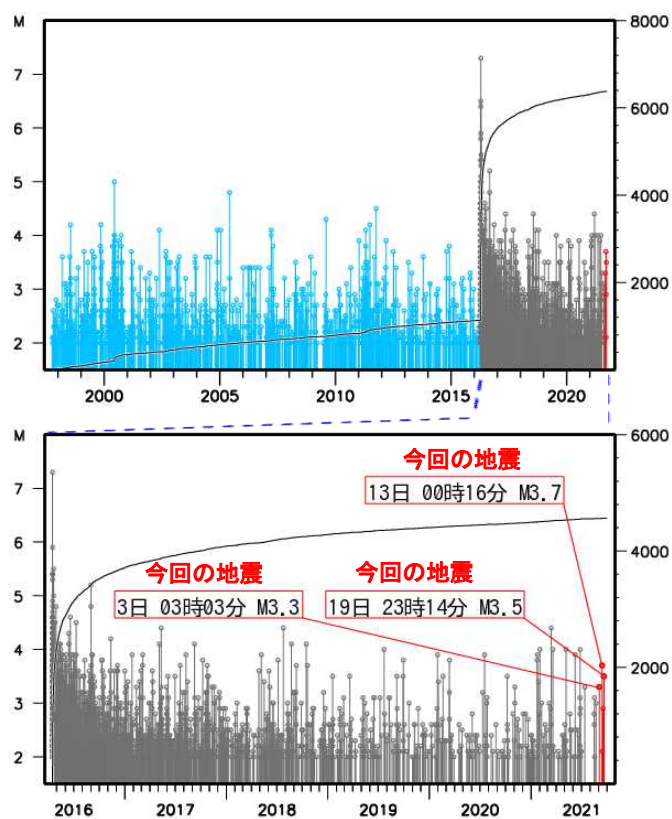


図3 図2領域a内の地震活動経過図及び回数積算図

(上段: 1997年10月1日～2021年9月30日、M $\geq$ 2.0下段: 2016年4月14日～2021年9月30日、M $\geq$ 2.0)

長崎県内で震度1以上を観測した地震の表(9月1日～30日)

地震発生時刻 各地の震度	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
2021年09月03日03時03分 震度 1 : 雲仙市小浜町雲仙	熊本県天草・芦北地方	32° 30.0' N	130° 32.1' E	12km	M3.3
2021年09月13日00時16分 震度 1 : 島原市有明町*, 雲仙市国見町, 雲仙市小浜町雲仙, 南島原市深江町*	熊本県熊本地方	32° 47.2' N	130° 38.3' E	12km	M3.7
2021年09月19日23時14分 震度 1 : 雲仙市小浜町雲仙, 雲仙市雲仙出張所*	熊本県天草・芦北地方	32° 37.4' N	130° 37.7' E	15km	M3.5

注) 震源要素(緯度・経度・深さ・M)は、暫定値であり、データは後日変更されることがあります。

*を付した地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

11月5日（金）は緊急地震速報の訓練に参加しましょう！

気象庁では、11月5日に緊急地震速報の全国的な訓練を実施します。

緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが来るまでの時間はごくわずかであり、その短い間に、あわてずに身を守るためには日頃からの訓練が重要です。

この機会に身を守る行動を体験してみましょう。

➤ 訓練実施日時

令和3年11月5日（金） 10時00分頃

国の機関や地方公共団体（全国瞬時警報システム「Jアラート」経由）、民間の緊急地震速報を提供する配信事業者のうち、訓練への参加を計画している機関や団体に対して、訓練用の緊急地震速報を配信します。

➤ 訓練への参加方法

- ◇ お住まいの自治体の防災行政無線や商業施設などで緊急地震速報が放送される場合があります。放送が聞こえたら、身を守る行動をとしましょう。
- ◇ 気象庁ホームページで公開している訓練用動画や、スマートフォンの訓練用アプリを使ってみましょう。
- ◇ 緊急地震速報を受信する端末をお持ちの方は、訓練用の緊急地震速報や受信端末に備わる訓練機能を利用してみましょう。

緊急地震速報を見聞きしたときの行動は、まわりの人に声をかけながら「周囲の状況に応じて、あわてずに、まず身の安全を確保する」ことが基本です。



頭を守って、安全な場所に避難！



危ない場所から離れて！



お店では、あわてず
係員の指示に従って！

シェイクアウト訓練

➤ シェイクアウト訓練とは、地震の際の安全確保行動1-2-3「まず低く、頭を守り、動かない」を身につける訓練です。
当日、シェイクアウト訓練が行われる自治体にお住まいの場合は積極的に参加してみましょう。



気象庁マスコットキャラクター「はれるん」
シェイクアウトキャラクター「シェイクウエイク」

詳しくは気象庁ホームページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nc/kunren/2021/02/kunren.html>

緊急地震速報 訓練

